

平成24年度 附属明細書

平成25年 3月31日

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	一般美術品	2,873,021,700	0	0	2,873,021,700
	石造美術品	157,400,000	0	0	157,400,000
	北村謹次郎遺作品	1,080,000	0	0	1,080,000
	美術館建物	222,932,106	0	6,078,405	216,853,701
	四君子苑建物	16,189,573	9,017,015	824,990	24,381,598
	四君子苑土地	534,448,750	0	0	534,448,750
	四君子苑庭園	70,000,000	0	0	70,000,000
	定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
	基本財産計	3,905,072,129	9,017,015	6,903,395	3,907,185,749
特定資産	美術館・四君子苑事業運営資産	156,749,614	103,739,223	107,688,145	152,800,692
	法人管理運営資産	107,328,384	97,575,741	87,212,893	117,691,232
	特定資産計	264,077,998	201,314,964	194,901,038	270,491,924

(注)1. 基本財産

- ・四君子苑建物の当期増加は、南棟の改修工事をしたものであり、又、美術館建物・四君子苑建物の当期減少は、減価償却費である。

2. 特定資産

- ・美術館・四君子苑事業運営資産の当期増加及び減少は、保有利付国債を利率の高い国債に買い替えをしたものである。
- ・美術館・四君子苑事業運営資産の当期減少は、四君子苑の南棟改修工事費及び公益目的事業の財源として、国債及び普通預金を取り崩したものである。
- ・法人管理運営資産の当期増加及び減少は、定期預金満期分を利回り向上のため、利付国債に資産の組み換えをしたものである。
- ・法人管理運営資産の当期減少は、公益目的事業の管理費として、普通預金を取り崩しをしたものである。
- ・美術館・四君子苑事業運営資産及び法人管理運営資産の当期増加は保有株式の株価上昇及び保有利付国債の価格上昇による有価証券評価益の計上によるものである。

2. 引当金の明細

引当金の明細 : 該当なし